

〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕

担当課・係名	議会事務局 議事係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）	272】
第4次総合計画の 該当項目	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 節 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 項 <input style="width: 200px; height: 20px;" type="text"/>	

業務の名称	本会議に関すること		
(1) 根拠法令・条例			
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>30%</u> (係の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>111</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u> </u> 人・日)		
(3) 事業費 (人件費分を除く)	<u> </u> 千円 (平成20年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))		
(4) 補助率(補助金がある 場合のみ記載)	<u> </u> % (平成20年度実績)		
(5) 業務期間	開始した年度	年度	終了(予定)年度

(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)

①業務目的(達成目標)	住民に開かれた議会を目指し、議会を活性化する。
②業務が対象とする住民(地域、層)	長久手町議会議員、傍聴者
③業務の具体的な実施内容・方法(平成20年度実績)	・ホームページ、議会だより等で住民に議会内容を周知することで議会に関心を持ってもらい、傍聴者数の増加等、議会の活性化を図る。

④業務の実施結果 (平成20年度実績)	傍聴者数の増加に努めた。						
	【業務結果の説明指標】						
	結果の説明指標		17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目 標
	1	傍聴者数(定例会)	149	219	213	154	230
	2	傍聴者数(臨時会)	0	0	3	1	10
	3						

(7) 遂行上の問題点、取組課題 (簡潔に箇条書きで記載)

平成18年度をピークに傍聴者数が減少している。そこで、再度、傍聴者数を増加させ、議会を活性化するために、平成20年12月16日にホームページ開設委員会を立ち上げ、よりきめの細かい情報を住民にお知らせするために、ホームページのリニューアルと、ホームページからの一般質問録画配信を検討している。

(8) 改善実績 (過去4年間の実績)	

(9) 業務の評価 (自己診断)		
評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	1点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	1点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	1点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	1点
⑤総合計画との整合	総合計画(基本計画)の方針に対応しているか。	1点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	1点
2点: 成果あり、適切だった 1点: ある程度適切だった 0点: 適切でなかった、遅れている		平均 1.0点

(10) 総合評価 (課の見解)	
①今後の方向 (該当番号に○印)	<ul style="list-style-type: none"> ① 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続(業務の拡大) 3. 見直して継続(業務の縮小) 4. 見直して継続(方法の改善) 5. 見直して継続(他業務と統合) 6. 廃止する。 7. 休止する。
②評価理由	今後も議会だより、ホームページの充実に努め、傍聴者数を増やす等、議会の活性化に努める。

(11) 今後の目標・改善方針 (具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること)	
①改善目標	住民に議会内容をより詳細に周知するためにホームページをリニューアルする。
②改善時期	平成21年度上半期を目標に改善する。
③改善方法	ホームページ開設委員会で具体的内容を検討する。